

みやざき産業振興戦略に基づく令和5年度の主な取組（概要版）

みやざき産業振興戦略に基づく令和5年度の主な取組について

商工政策課

みやざき産業振興戦略（令和5年6月改定）の概要

1 位置づけ

県総合計画長期ビジョンを具現化するための商工業に関する分野別計画として、令和5年度～令和8年度の計画期間で改定

2 目標

「付加価値の高い産業の振興」と「良質な雇用の確保」

3 基本姿勢

不確実性の高い時代において、コロナ禍やデジタル化、ゼロカーボン（脱炭素）などの新たな動きをチャンスと捉え、産学金労官の支援ネットワークの連携の下、持てる力を総動員し、企業や働く人などあらゆる次元での自己変革を促進することにより、未来につながる産業づくりに挑戦

4 施策体系

方針1 みやざきの経済と雇用を支える企業・産業の持続的発展と競争力強化のためのチャレンジ支援

方針2 みやざきの未来を切り拓く多様な産業人材の育成・確保

5 実施状況の公表等

各施策の実施、検証、評価等の結果について公表

みやざき産業振興戦略に基づく令和5年度の主な取組（概要版）

令和5年度の主な取組

方針1 みやざきの経済と雇用を支える企業・産業の持続的発展と競争力強化のためのチャレンジ支援

1 中小・小規模企業の振興

- 小規模事業者新事業展開等支援（補助・伴走支援）（採択件数248件）
- エネルギーや物価高騰の影響を受けたものづくり企業等が行う省力化や自動化、生産性向上を図るための設備改修等を支援（17事業者）
- 中小企業の経営安定や活性化を図るため、県と県内金融機関が資金を出し合い、宮崎県信用保証協会が保証を付した上で低利な融資を実施（新規融資1,519件、24,614,206千円）
- 県内中小企業の経営改善計画策定費用を補助し、早期策定を促進（32件）
- 都市部のプロフェッショナル人材と県内企業とのマッチング支援（経営者との訪問面談件数225件、求人件数44件、成約（採用）件数35件（うち副業・兼業4件））
- 令和5年6月末に産業DXサポートセンターを設置（126社から延べ370件の相談に対応）
- 事業者の省エネ設備導入支援（106件）



< 導入支援例 >

左：小型高温高圧調理機 右：冷蔵自動販売機

（小規模事業者向け新事業展開等支援） 2

みやざき産業振興戦略に基づく令和5年度の主な取組（概要版）

2 県内経済を牽引する企業の育成

- 成長期待企業に対して企業訪問や専門家派遣などの伴走型の集中支援を実施
（企業訪問による指導・助言143回／13社、専門家派遣25回／3社）
- 次世代リーディング企業に対して企業訪問や専門家派遣などの伴走型の集中支援を実施
（企業訪問による指導・助言140回／8社）
- 異業種間交流やビジネスマッチング、情報交換の場の提供を目的とした「宮崎県企業成長促進サミット2023」を開催（参加者：認定企業、支援機関 計82名）

3 成長産業の振興

- 「フード・オープンラボ」や「おいしさ・リサーチラボ」の活用による商品開発支援
（商品試作の利用件数33件、官能評価の実施9件）
- 食品の安全確保のための第三者認証取得及び施設改修を支援（12件）
- 医療関連機器産業における参入・開発支援コーディネーター、販路開拓コーディネーター及び薬事戦略アドバイザーによる支援（延べ47社）
- 本県半導体関連産業の振興を図るため、「みやざき半導体関連産業人材育成等コンソーシアム」を設立

4 戦略的な企業立地と定着支援

- 過去最大規模の投資が行われる半導体大手ローム(株)の進出のほか、自動車・航空機関連産業等の裾野の広い産業分野の立地促進により、県内企業との取引拡大を創出
- 企業立地専用ホームページにチャットボット等を導入するなど、積極的なプロモーション活動を展開



（令和5年12月ラピスセミコンダクタ(株)、
国富町、県との立地調印式） 3

みやざき産業振興戦略に基づく令和5年度の主な取組（概要版）

5 商業・サービス業の振興

- 商店街等が、新たな魅力開発・発信等のために持続的に実施するモデル的な取組を市町村と連携して支援（実施市町村 2市2町（5事業））
- E C事業での経営改善及び販路拡大、持続的な成長を促すことを目的とした支援を実施
 - ・E Cコンサルティング（伴走支援20社）
 - ・E Cスキルアップセミナー（計11回 参加者延べ 322人）
 - ・出店支援セミナー（計3回 参加者延べ 22人）
- 商談機能を有した県産品データベースサイトの運営
（登録商品数406点、登録事業者数157社、登録バイヤー数185人）

6 観光の振興

- 宿泊事業者が行う受入環境の充実等の取組に対する支援を実施（支援件数64件）
- 県内旅行の割引支援や県内のお土産店等で使用できるクーポンを付与する各種キャンペーンを実施
（延べ宿泊者数799,361人泊、日帰り者数7,622人）
- インバウンドの受入が本格的に再開する中、S N Sでの情報発信や国・地域毎に誘客プロモーション・セールスを実施
- 「屋外型トレーニングセンター」の供用開始
（延べ利用者30,638人、国内外代表・プロチームキャンプ・合宿7件）
- 国内外代表合宿やプロチームキャンプ等の受入れ
（ラグビー日本代表、侍ジャパン（U24）、プロ野球7球団、ラグビーリーグワン6チーム、Jリーグ15チームなど）



（令和5年4月に供用開始した屋外型
トレーニングセンター） 4

みやざき産業振興戦略に基づく令和5年度の主な取組（概要版）

7 感染症や災害リスクへの対応力の強化

- 経済産業大臣が認定する「事業継続力強化計画」の策定を支援するセミナーを3会場にて実施（98社、128人参加）
- コロナ関連融資の借換等による負担軽減を図るため、金融機関の継続的な伴走支援を伴う経営支援・災害対策貸付（コロナ対応借換型）を実施（新規融資639件、14,607,758千円）
- 新型コロナウイルス感染拡大により打撃を受けた企業に対し、事業転換や経営多角化等の事業再構築に向けた取組を支援する専門家を派遣（支援企業数9社）

8 海外への展開促進

- 海外インターネット通販を活用した海外販路拡大を支援（20社49商品を支援）
- 輸出促進コーディネーターによる現地支援
 - ・（中国）現地バイヤーによる県産品営業支援（4社）
 - ・（ASEAN、シンガポール）百貨店での県産品フェアの開催（10社）
- 焼酎の輸出促進
 - ・（中国）県産焼酎に特化したセミナーの実施等（参加蔵元6蔵）
 - ・（香港）焼酎ノンジョルノin香港の開催（参加蔵元4蔵）
 - ・（EU）フランスにおける酒類関係者を対象としたセミナーの実施等（参加蔵元：5蔵）
 - ・（米国）日米トップバーテンダーの招へい（参加蔵元6蔵）、九州4県一体となった焼酎PRの実施



（令和6年2月シンガポールでの県産品フェアの開催）

みやざき産業振興戦略に基づく令和5年度の主な取組（概要版）

9 イノベーションの創出とスタートアップ企業の育成

- セミナー・ワークショップ等の開催によるスタートアップに関する機運醸成や、県内スタートアップに対する専門家による伴走支援により、投資家とのマッチングの創出などを実施
（セミナー・ワークショップ等の開催7回、
専門家の伴走支援3社）
- 大学等の優れた研究シーズ等を活用した、産学官の共同研究による新事業創出のための技術開発を支援
（事業可能性調査・研究開発14件（新規5、継続9））



（スタートアップ創出・成長促進のためのセミナーの開催）

10 起業・創業支援

- 商工会等を通じ、創業予定者に対する指導を実施（1,056件）
- デジタル技術を活用して地域課題の解決に取り組む起業者等への補助金の交付や伴走支援を実施
（採択件数8件）

11 事業承継・引継ぎ支援

- 事業承継支援が必要な企業の掘り起こしから専門家による高度な支援に至るまで、切れ目のない支援を実施（事業承継診断1,682件）
- 事業承継・引継ぎ支援センターによる第三者承継を中心としたマッチング支援（成約件数85件）

みやざき産業振興戦略に基づく令和5年度の主な取組（概要版）

方針2 みやざきの未来を切り拓く多様な産業人材の育成・確保

1 働きやすい魅力ある職場環境づくりや学び直し等の促進

- 働きやすい職場「ひなたの極」認証制度（9社認証（累計66社））
- 仕事と生活の両立応援宣言（108社登録（累計1,616件））
- 働き方改革に取り組む企業へ専門人材（社労士等）を派遣し、アドバイスを実施（県内企業10社）
- 社会人向け人材育成講座「ひなたMBA（みやざきビジネスアカデミー）」を実施
（19プログラム開催、修了者509人（ほか動画配信プログラム9講座を71人が視聴））

2 若者の県内就職促進と離職防止

- 高校3年生を対象とした企業説明会を実施（実施地区4地区（宮崎、都城、延岡、小林）、
参加生徒数1,034人、参加企業数232社）
- 奨学金返還支援事業の対象を高校生まで拡充し、実施
（支援金交付者数95人）
- インターンシップを希望する学生と県内企業とのマッ
チングサイトを運営
（受入企業数43社、参加者数103人）
- 大学生等を対象とした就職説明会の開催
 - ・（県内） 実施地区3地区（宮崎、都城、延岡）
参加企業数210社 参加者数244人、
 - ・（オンライン）参加企業数120社（行政機関含む）、
参加者数304人



（高校3年生対象企業説明会）

みやざき産業振興戦略に基づく令和5年度の主な取組（概要版）

3 移住・UIJターンの促進

- 宮崎、東京、大阪、福岡の「宮崎ひなた暮らしUIJターンセンター」において、「ふるさと宮崎人材バンク」を活用した職業紹介や移住情報の提供
（就職相談延べ438件、県内就職者数167人、登録企業数（年度末時点）700社）
- UIJターン者を対象とした就職説明会の開催（東京、福岡、オンライン）
（参加企業数83社 参加者数65人）
- ワーケーションを通じて、都市部の企業等と地域との継続的なつながりを構築するため、マッチングを実施（ワーケーションマッチング数8社）

4 女性や高齢者など多様な人材の活躍促進

- 「みやざき女性就業支援センター」及び「みやざきシニア就業支援センター」の運営
（女性センター）相談利用者773件、就職決定者74人、
セミナー等参加者数73人
（シニアセンター）相談利用者1,319人、就職決定者
155人、セミナー等参加者数40人



（みやざき女性就業支援センター相談窓口）

5 外国人材の活躍促進

- 外国人留学生の受入を希望する企業の採用に関する相談対応（137社）
- 企業と外国人留学生等とのマッチング支援（マッチング人数14人）
- みやざき外国人サポートセンターの運営（相談件数217件・199人）

みやざき産業振興戦略に基づく令和5年度の主な取組（概要版）

6 デジタル人材の育成・確保の強化

- 県内ICT企業の技術者等を対象に、技術系の高度な資格取得につながる連続講座を開催（参加者数延べ109名）
- DXセミナー及び実践的内容の連続講座DX塾を各6回開催（セミナー628名、DX塾23名が参加）
- 首都圏在住の本県に関心のあるICT人材とのネットワークを充実させ、交流会等を実施（ネットワーク登録者数 90名）
- 離職者・求職者向けのデジタル講座を実施すると共に、県内IT企業の企業説明会やインターンシップを実施（80名が参加し、内45名が就職）



（首都圏在住ICT人材との交流会）

7 技能者の育成・確保

- 小・中学校等に技能士を派遣し、職業講話及びものづくり体験を実施（32校、551人参加）
- 技能検定実技試験受検手数料の助成事業を実施（対象：35歳未満で2級又は3級の受検申請者）
- 県立産業技術専門校において、木造建築科、構造物鉄工科、電気設備科、建築設備科の2年課程の職業訓練を実施（71名修了、就職率100%、うち県内就職83.1%）

みやざき産業振興戦略に基づく令和5年度の主な取組（概要版）

成果指標の実績

指標名	参考値	計画改定時 現況値	実績値 (計画1年目)	目標値
製造品出荷額等	16,346億円 (令和元年)	16,368億円 (令和2年)	17,235億円 (令和3年)	17,788億円 (令和6年)
1人当たりの労働生産性（向上率）	6,851.7千円 (令和元年度)	6,851.7千円 (令和元年度)	6,839.9千円 (令和3年度)	令和元年度比5%増 (令和6年度)
産業DXサポートセンターによる支援事業者数（累計）	—	—	126社 (令和5年度)	400社 (令和5年度～8年度)
産業部門における温室効果ガス削減率（平成25年度比）	26% (令和元年度)	26% (令和元年度)	31% (令和3年度)	31% (令和6年度)
新規企業立地件数（累計）	184件 (平成27年度～30年度)	159件 (令和元年度～4年度)	23件 (令和5年度)	120件 (令和5年度～8年度)
観光消費額	1,832億円 (令和元年)	1,051億円 (令和3年)	1,528億円 (令和5年)	1,950億円 (令和8年)
事業継続力強化計画の認定件数（累計）	54件 (令和元年度)	451件 (令和4年度)	586件 (令和5年度)	1,091件 (令和8年度)
輸出額	1,824億円 (令和元年)	1,961億円 (令和3年)	1,796億円 (令和4年)	2,275億円 (令和8年)

注：「参考値」は、コロナ禍前の状況と比較するために記載

みやざき産業振興戦略に基づく令和5年度の主な取組（概要版）

成果指標の実績

指標名	参考値	計画改定時 現況値	実績値 (計画1年目)	目標値
工業技術センター等における 研究成果等の技術移転件数 (累計)	124件 (平成27年度～30年度)	162件 (令和元年度～4年度)	44件 (令和5年度)	166件 (令和5年度～8年度)
企業価値が10億円以上のス タートアップ企業数(累計)	-	4社 (令和4年)	6社 (令和5年)	10社 (令和8年)
新規開業事業所数	857件 (令和元年度)	868件 (令和3年度)	令和6年10月公表予定 (令和5年度)	1,000件 (令和8年度)
事業承継診断件数(累計)	2,533件 (平成30年度)	7,978件 (令和元年度～4年度)	1,682件 (令和5年度)	4,000件 (令和5年度～8年度)
県内新規高卒者の県内就職割 合	58.0% (令和2年3月卒)	62.5% (令和4年3月卒)	63.8% (令和5年3月卒)	70.0% (令和8年3月卒)
県内大学・短大等新規卒業 者の県内就職割合	41.6% (令和2年3月卒)	46.8% (令和4年3月卒)	45.5% (令和5年3月卒)	55.0% (令和8年3月卒)
ふるさと宮崎人材バンクを通 じた県内就職者数	133人 (令和元年度)	193人 (令和4年度)	167人 (令和5年度)	260人 (令和8年度)

注：「参考値」は、コロナ禍前の状況と比較するために記載